

2009年3月3-8日、湖沼流域ガバナンス年次レビュー会議
 滋賀大学、滋賀県立大学、国際湖沼環境委員会共同プロジェクト

	2009/3/2 (月)	2009/3/3 (火)	2009/3/4 (水)	2009/3/5 (木)	2009/3/6 (金)	2009/3/7 (土)	2009/3/8 (日)	
					ポストンプラザ前集合7:45. 出発8:00			
AM	7:30							
	8:30		バス8:30, ILEC-IETC着9:00	バス8:30, ILEC-IETC着9:00	バス8:30, ILEC-IETC着9:00			
	9:00		会議開始準備	会議開始準備	会議開始準備			
	9:30		ILEC事務局紹介、施設紹介、支払いなどの事務手続き	メコン最上流域におけるタイ少数民族集落における環境教育	琵琶湖をめぐる最近の課題			
	10:00		ILBM-Gプロジェクトの概要、GIS-RSIによる概観		琵琶湖内湖集落の共有資源ヨシの保全をめぐる歴史地理的考察			
	10:30	ILBM-Gコアグループ会議	南インド、西北ロシア湖沼群、メキシコ、フィリピンを事例とした流域ガバナンスの構築に向けた課題1	南インド、西北ロシア湖沼群、メキシコ、フィリピンを事例とした流域ガバナンスの構築に向けた課題2		フィールドトリップ (草津→沖島→大中→西の湖→安土→県立大学→彦根城→東北部下水処理場→堀への排水口)	全日ポストンプラザ・ホール 午前:琵琶湖の流域ガバナンスをめぐる課題	取りまとめ会議(研修モジュール、第13回湖沼会議ILBM特別セッションの開催準備、2009年プロジェクト事業計画)
	11:00				湖沼流域管理をめぐる法制度研究の系譜			
	12:00				昼食	昼食	昼食	ILECコアグループ会議
	13:00	昼食	昼食	昼食及び博物館見学	オーストラリア・マレーダーリング川における流域管理の政治・政策的課題			
	14:00	ILEC Core Group Meeting	ILBMによる湖沼流域管理のナショナルプログラムの策定事例(マレーシア、ネパール)	湖沼流域機能の劣化と流域ガバナンス	UNEPが取り組む水利用の効率性向上について		午後:世界の湖沼流域ガバナンスをめぐる代表的事例	
15:00			湖沼流域ガバナンスの政策シナリオ分析ツールとしてのSWAT	諏訪湖、宍道湖・中海、利根水系湖沼群の流域ガバナンス調査について				
16:00			水資源開発と保全政策が形成する韓国の湖沼流域ガバナンス	GISとRS情報による湖沼流域ガバナンスケースの再分析		自由時間	自由時間(瀬田川洗堰→琵琶湖疏水流入口→蹴上疎水出口→南禅寺→哲学の道→銀閣寺→三条→四条→京都駅)	
PM	17:00	バスでホテルに戻る	バスでホテルに戻る	バスでホテルに戻る				
	17:30		自由時間					
	18:00		食事(個々対応)	食事(個々対応)			国際フォーラムをめぐるラウンドテーブルディスカッション、食事付き	
	18:30		歓迎会(食事)			レストエリアで食事(個々対応)		
	19:00			2009年度計画の検討	2009年度計画の検討			
	20:00							

路線バスの利用
コアグループ会議
昼食
夕食
事例紹介と議論
滋賀大学研究紹介
自由時間
公開セミナー、国際フォーラム
フィールドトリップ